

エレベータージャーナル

ELEVATOR JOURNAL

No. 53

2025年4月発行

㊤ 一般社団法人日本エレベーター協会

C O N T E N T S

● クローズアップ

聖路加国際病院
ホテルインディゴ長崎グラバーストリート

● 海外物件紹介

Three Garden Road, Hong Kong

● 技術講座

エレベーター設置計画におけるシャトル
エレベーターによる乗り継ぎ影響の評価

● 昇降機業界に携わる人の紹介

エレ人十色 No.11

● 協会記事

11月10日は「エレベーターの日」
エレベーター・エスカレーター安全利用
キャンペーン実施報告 2024年度

● 編集後記

クローズアップ



聖路加国際病院

潮 崎 至 哉
(Shiozaki Yukiya)

東芝エレベーター株式会社
東京支社 フィールド営業第四部

大 場 勝 則
(Oba Katsunori)

東芝エレベーター株式会社
東京支社 営業技術第一部

建 物 外 観

1. はじめに

聖路加国際病院は、東京築地にある大規模総合病院で、日比谷線築地駅から徒歩7分、隅田川に面した聖路加タワーに隣接しています。同病院は、1901年（明治34年）に米国聖公会の宣教医師ルドルフ・B・トイスラー氏により設立されており、2012年から国際的医療施設評価機関JCIの認定を取得しています。聖路加国際病院、聖路加国際病院附属クリニック予防医療センター、聖路加産科クリニック、聖路加訪問看護ステーションの4つの事業体で構成されており、都内有数の複合医療施設として知られています。病院本館は1992年に竣工から、30年以上が経過したため、エレベーターのリニューアルを行いました。

2. 建物概要

所 在 地：東京都中央区明石町9番1号

建 築 主：学校法人 聖路加国際大学

施 工：清水建設株式会社

建 築 用 途：病院

敷 地 面 積：13,314㎡

延 床 面 積：60,730㎡

構 造：RC、SRC造

階 数：地下2階、地上11階、塔屋1階

竣 工 年：1992年

昇降機リニューアル工期：2024年9月～12月

3. 昇降機設備

病院本館に設置されている11台のエレベーターのうち、今回、乗用エレベーター4台を制御リニューアルしました。全撤去、準撤去リニューアルと比べ本工事は、主要機器（巻上機、制御盤）を中心に交換することにより費用、工事期間を短縮しました。その上で、かご室内交換、乗場意匠性向上、既存不適格を解消する内容としています。かご天井はガラスクロス天井（調光色装置付）とすることにより、電球色で暖かさを持たせた色調や昼光色で明るさを強調させたりすることができる空間としています。かご内は、背面に従来設置されていたベンチからウェストパッドとすることにより、かご内のスペースを確保しました。手摺は表面ダークブラウンの合皮と不燃木材とし、かご内をリニューアル前より高級感を持たせています。乗場意匠は、既設品と同様に60φの大型押し釦を採用することにより、利用者の方が押しやすいものとしています。

クローズアップ



1階エレベーターホール（ボタン一部交換）



基準階エレベーターホール（ボタン一部交換）



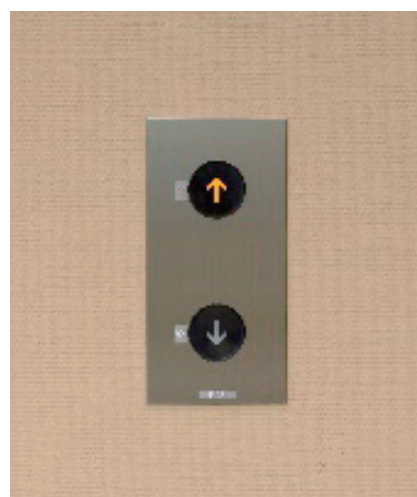
リニューアル前 かご内（背面）



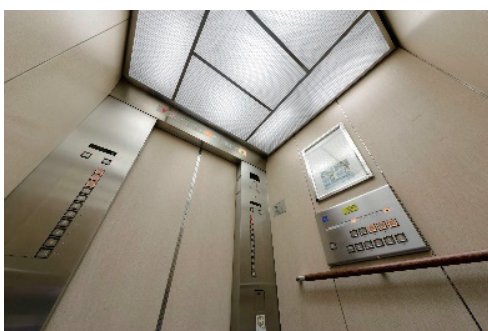
リニューアル後 かご内（背面）



リニューアル前 乗場ボタン



リニューアル後 乗場ボタン



リニューアル前 かご内（正面）



リニューアル後 かご内（正面）

クローズアップ

リニューアルエレベーター仕様一覧

				No. 1～4 エレベーター仕様		備考
				リニューアル前	リニューアル後	
用 途				乗用	乗用	
制 御 方 式				インバーター	インバーター	
運 転 方 式				群管理方式	群管理方式	
積 載 質 量 (kg)				1000	1000	
定 員 (名)				15	15	
速 度 (m/min)				105	105	
停 止 階				11 (B1, 1～10)	11 (B1, 1～10)	
出 入 口 寸 法 (mm)				900Wx2100H	900Wx2100H	
か ご 内 寸 法 (mm)				1600Wx1500Dx2300H	1600Wx1500Dx2300H	
乗場仕様	三方枠	1 階		ステンレス製ヘアライン仕上	ステンレス製ヘアライン仕上	既設流用
		B1、2～10 階		銅板製塗装仕上	化粧シート貼り仕上	〃
	幕板	B1、2～10 階		銅板製塗装仕上	化粧シート貼り仕上	〃
		扉	1 階		ステンレス製サテンエッチング仕上	ステンレス製サテンエッチング仕上
	B1、2～10 階		銅板製塗装仕上	化粧シート貼り仕上		
	その他			乗場ボタン60φ	乗場ボタン60φ	
かご室仕様	天井			ルーバー乳白色樹脂板照明	ガラスクロス照明	
	照明			サークライン蛍光灯	LED（調色、調光装置付）	
	壁	背面壁	両側部	銅板製化粧シート仕上	銅板製塗装仕上	ウェストパッド付
			中央部	銅板製化粧シート仕上	ステンレス製鏡面仕上	
		側面壁	両側部	銅板製化粧シート仕上	銅板製塗装仕上	
			中央部	銅板製化粧シート仕上	銅板製塗装仕上	
	袖壁			ステンレス製ヘアライン仕上	ステンレス製ヘアライン仕上	
	出入口上板			ステンレス製ヘアライン仕上	銅板製塗装仕上	
	出入口柱			袖壁一体形	ステンレス製ヘアライン仕上	
	扉			銅板製化粧シート仕上	銅板製塗装仕上	
	幅木			ステンレス製ヘアライン仕上	ステンレス製ヘアライン仕上	
	敷居			ステンレス製	ステンレス製	
	床			長尺シート貼り	ゴムタイル貼り	

クローズアップ



外 観 写 真

ホテルインディゴ長崎 グラバーストリート

水 野 資 之
(Motoyuki Mizuno)

フジテック株式会社
西日本支社／九州支店 長崎営業所

1. はじめに

「ホテルインディゴ長崎グラバーストリート」は、築126年の歴史的建造物を活用し、元聖堂を活かしたレストランなど異国情緒が漂うホテルです。

世界遺産の構成資産である「旧グラバー住宅」や国宝「大浦天主堂」がある長崎南山手エリアに位置し、国選定重要伝統的建造物群保存地区の伝統的建造物に特定されています。

赤煉瓦造りの外観や、アーチ型の窓や白い鎧戸、大きなステンドグラスが特徴のリブ・ヴォールト天井様式の旧聖堂など、歴史的・文化的にも非常に価値のある建造物であるため、施工に際しては、文化財保護の観点からさまざまな制約を受けながらも、保存・復原・活用することで新しいホテルに生まれ変わりました。「和・華・蘭文化」をモチーフとした内装は当時の記憶を呼び起こしてくれます。

2. 建物概要

所 在 地：長崎県長崎市南山手12番地17

建 築 主：森トラスト株式会社

設 計 監 理：株式会社安井建築設計事務所

インテリアデザイン：株式会社DESIGN STUDIO CROW

施 工 者：大成建設株式会社

建 築 用 途：ホテル

敷 地 面 積：5,505.29㎡

建 築 面 積：1,651.20㎡

延 床 面 積：4,561.91㎡

構 造：本館：煉瓦造・S造、別館：RC造

階 床 数：本館：地上3階(地下1階)、
北館：地上2階(地下1階)

建屋高、軒高：15.265m

工 期：2022年2月～2024年9月

竣 工 日：2024年9月30日

開 業 日：2024年12月13日

3. 昇降機設備

本建物には計4台のエレベーターが設置されています。本館・北館の1号機エレベーターは、特注化粧シートの貼り合わせと木製見切り材の組み合わせで、当時の長崎で活躍したシーボルトが発見した紫陽花(本館)と蝶々夫人(北館)をイメージしてグラフィック化しており、本館・北館で異なったデザインを楽しむことができます。使い勝手を考慮し、側面の操作盤にカードリーダーを組み込んだご内操作盤もあり、利便性を高めています。

乗場押釦フェースプレート、ホールランタンは、当社機器に別途カバーを取り付けることで建物との統一感を図っています。また、カラスステンレスと化粧シートの組み合わせだけでなく、照度や光源にもこだわり、当時の建物の雰囲気を体験することができます。

クロースアップ



本館1号機 かご内



北館1号機 かご内



本館1号機2階 エレベーター乗場前



カードリーダー付き
かご内操作盤

エレベーター仕様（計 4 台）

棟	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
本館	1	乗用	インバーター	乗合全自動方式	900	13	60	1	3 (1～3)	フジテック	客用：車椅子仕様
	2	〃	〃	〃	900	13	60	1	3 (正面1、背面1～3)		スタッフ用：2方向出入口
北館	1	〃	〃	〃	900	13	60	1	3 (1～3)		客用：車椅子仕様
	2	〃	〃	〃	900	13	60	1	3 (1～3)		スタッフ用

海外物件紹介



建屋外観

Three Garden Road, Hong Kong (スリーガーデンロード)

宮崎 岳史

(Takeshi Miyazaki)

フジテック株式会社

事業推進部

1. はじめに

「スリーガーデンロード」は1992年に竣工した50階建てのChampion Tower と40階建てのICBC Towerからなる高層ビルです。スリーガーデンロードは香港の活気ある金融センターの中心に位置しており、世界最大の銀行の一つである中国工商銀行 (ICBC) が入居しています。

当ビルからは香港の三つの紙幣発行銀行 (中国銀行、香港上海銀行、スタンダードチャータード銀行) を含む主要な金融機関を一望することができ、眺望の良い立地です。また、近隣には多数のヘッジファンドやプライベートエクイティファンド、資産管理会社が隣接しています。

2. 建物概要

所在地: Three Garden Road, Hong Kong

建築主: The Great Eagle Development and Project Management Limited

設計・監修: J. Roger Preston Limited

施工: SFK Construction Group.

建築用途: オフィス

延床面積: 約148,000㎡

階床数: Champion Tower 地上 50 階

ICBC Tower 地上 40 階

建屋高、軒高: 205m

竣工日: 1992年 (リニューアル2023年)

3. 昇降機設備

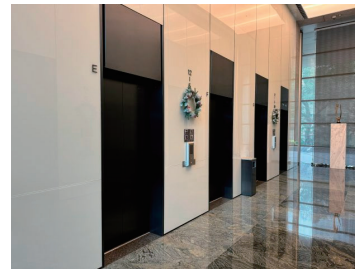
昇降機設備には、エレベーター 44台とエスカレーター 10台の計54台が設置されています。竣工時に設置されたエレベーターが25年以上稼働したことを受け、安全性の維持と機能性の向上を目的としてリニューアルが実施されました。そのうち16台は分速480mのエレベーターです。

機能面では、エレベーター乗車前に行き先階を登録し利用者ごとに乗車するかごを自動的に割り当てる制御システムを導入しました。同システムにより、移動時間 (平均サービス完了時間) の短縮化を実現し、運行の効率化が図られています。特に、朝の通勤時間帯など移動が集中する時間帯の混雑緩和に効果を発揮しています。またセキュリティゲートでの行先登録に、交通系ICカード、スマートフォン、QRコード、顔認証システムを連携させることで、更なる利便性向上につながっています。

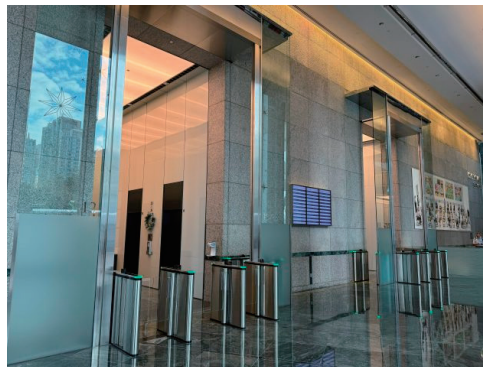
海外物件紹介



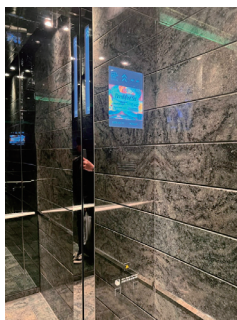
リニューアル前
オフィス用 ロビー階乗場



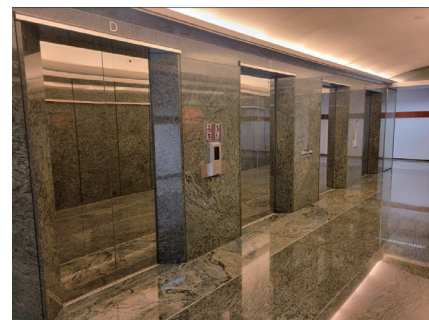
リニューアル後
オフィス用 ロビー階乗場



リニューアル後 ロビー階
利用者ごとに乗車するかごを自動的に割り当てる制御システム



リニューアル後 オフィス用
かご内液晶インジケータ



リニューアル後
オフィス用 一般階乗場

リニューアルエレベーター仕様 (計 44 台)

棟	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数	メーカー	備考
Champion Tower	A1 ~ 3	乗用	インバータ	全自動群管理方式	1350	18	120	3	12 (UG、3 ~ 12、15)	フジテック	行先階登録システム
	A4	"	"	"	1350	18	120	1	13 (B2、UG、3 ~ 12、15)		"
	A5	"	"	"	1350	18	240	1	10 (B2、UG、16 ~ 18、20 ~ 23、25)		"
	A6 ~ 8	"	"	"	1350	18	240	3	9 (UG、16 ~ 18、20 ~ 23、25)		"
	A9	"	"	"	1350	18	480	1	10 (B2、UG、26 ~ 33)		"
	A10 ~ 12	"	"	"	1350	18	480	3	9 (UG、26 ~ 33)		"
	A13 ~ 15	"	"	"	1350	18	480	3	9 (UG、34、36 ~ 42)		"
	A16	"	"	"	1350	18	480	1	11 (B2、B1、UG、34、36 ~ 42)		"
	A17 ~ 19	"	"	"	1350	18	480	3	10 (UG、42 ~ 50)		"
	A20	"	"	"	1350	18	480	1	12 (B2、B1、UG、42 ~ 50)		"
	A21	人荷用	"	乗合全自動方式	1000	13	240	1	50 (B1、LG、UG、1 ~ 12、15 ~ 23、25 ~ 50)		
	A22	"	"	"	2000	26	90	1	49 (B1、LG、1 ~ 12、15 ~ 23、25 ~ 50)		
ICBC Tower	A23、24	乗用	"	群管理方式	925	12	90	2	3 (UG、3、4)	フジテック	
	B1 ~ 3	"	"	全自動群管理方式	1200	16	120	3	10 (UG、4 ~ 12)		行先階登録システム
	B4	"	"	"	1200	16	120	1	11 (B2、UG、4 ~ 12)		"
	B5 ~ 7	"	"	"	1200	16	240	3	9 (UG、15 ~ 18、20 ~ 23)		"
	B8	"	"	"	1200	16	240	1	10 (B2、UG、15 ~ 18、20 ~ 23)		"
	B9 ~ 11	"	"	"	1200	16	240	3	9 (UG、25 ~ 32)		"
	B12	"	"	"	1200	16	240	1	10 (B2、UG、25 ~ 32)		"
	B13 ~ 15	"	"	"	1200	16	480	3	9 (UG、33 ~ 40)		"
	B16	"	"	"	1200	16	480	1	10 (B2、UG、33 ~ 40)		"
	B17	人荷用	"	乗合全自動方式	1000	13	210	1	40 (B1、LG、UG、1 ~ 12、15 ~ 23、25 ~ 40)		
	B18	"	"	"	2000	26	90	1	39 (B1、LG、1 ~ 12、15 ~ 23、25 ~ 40)		
	P1	乗用	"	郡乗合全自動方式	1350	18	105	1	4 (B4、B3、B2、UG)		
	P2	"	"	"	1350	18	105	1	7 (B4 ~ B1、LG、UG、M)		

海外物件紹介

リニューアルエレベーター仕様一覧

				A1～20 / B1～16号機 エレベーター仕様		備考
				リニューアル前	リニューアル後	
用 途				乗用	乗用	
制 御 方 式				ACギアード、DCギアレス	インバータ	
積 載 質 量 (kg)				1350kg / 1200kg	1350kg / 1200kg	
定 員 (人)				18人 / 16人	18人 / 16人	
速 度 (m/min)				120、240、480	120、240、480	
出 入 口 寸 法 (mm)				1000W x 2150H / 950W x 2100H	1000W x 2150H / 950W x 2100H	
か ご 内 寸 法 (mm)				1690W x 1800D x 2800H / 1575W x 1700D x 2800H	1690W x 1800D x 2800H / 1575W x 1700D x 2800H	
乗場仕様	三方枠	UG	階	ステンレスヘアライン	カラーステンレス	
	三方枠	その他	階	石貼り仕上げ	石貼り仕上げ	
	幕板	UG	階	ステンレスヘアライン	カラーステンレス	
	幕板	その他	階	-	-	
	扉	UG	階	ステンレスヘアライン	カラーステンレス	
	扉	その他	階	ステンレス鏡面仕上げ	ステンレス鏡面仕上げ	
かご室仕様	天井			客先手配	客先手配	
	照明			〃	〃	
	壁	背面壁	両側部	〃	〃	
			中央部	〃	〃	
		側面壁	両側部	〃	〃	
			中央部	〃	〃	
	袖壁			ステンレス鏡面仕上げ	ステンレス鏡面仕上げ	
	出入口上板			ステンレス鏡面仕上げ	ステンレス鏡面仕上げ	
	出入口柱			-	-	
	扉			ステンレス鏡面仕上げ	ステンレス鏡面仕上げ	
	幅木			石貼り仕上げ	石貼り仕上げ	
	敷居			硬質アルミ製	硬質アルミ製	
	床			石貼り仕上げ	石貼り仕上げ	
	その他					

技術講座

エレベーター設置計画におけるシャトルエレベーターによる乗り継ぎ影響の評価

鳥 海 渉 (Wataru Toriumi)
株式会社日立ビルシステム

羽 鳥 貴 大 (Takahiro Hatori)
株式会社日立ビルシステム

1. はじめに

近年のビルの高層化に伴い、スカイロビー方式と呼ばれるエレベーターの設置方式が着目されてきています。スカイロビー方式とは図1に示す通り大容量急行エレベーターであるシャトルエレベーターと各目的階に対応するローカルエレベーターとを利用者に乗り継がせて各目的階まで移動させる方式を指します。

一般にエレベーターの設置を計画する際、シミュレーションによりエレベーターの待ち時間などを評価し、計画の良し悪しを判断します。シミュレーション結果を左右する重要な要素の一つとして利用者の流入条件が挙げられます。スカイロビー方式のビルでは、シャトルエレベーターによって利用者が集約され、ローカルエレベーターへ流入するため、ローカルエレベーターにとって特異な流入条件となります。しかし、シミュレーションの際にこの流入条件を考慮する場合としない場合とで結果にどのような違いがでるかは従来あまりよく調べられていませんでした。

そこで当社では、エレベーターの乗り継ぎを評価可能な人流シミュレーション技術を用いて、シャトルエレベーターがローカルエレベーターの待ち時間に与える影響について検証しましたので、その結果を紹介します。

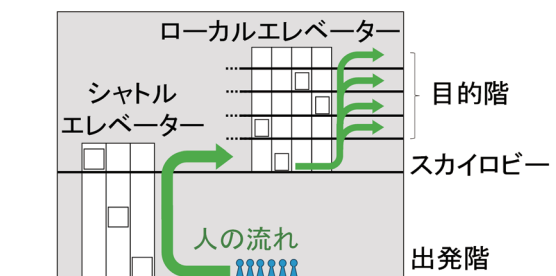


図1. スカイロビー方式

2. 検証に用いるシミュレーション技術

検証には図2に示す人流シミュレーション技術を用いました。この技術では、人の横方向の移動を管理する人流シミュレーションモデルと、高さ方向の移動を管理するエレベーター運行モデルとを連携させて、建物内の人の移動をシミュレーションします。事前に計算された最短経路上のエレベーターに人の目的地を自動で切り替えていくアルゴリズムにより、エレベーターの乗り継ぎもシミュレーションできます。

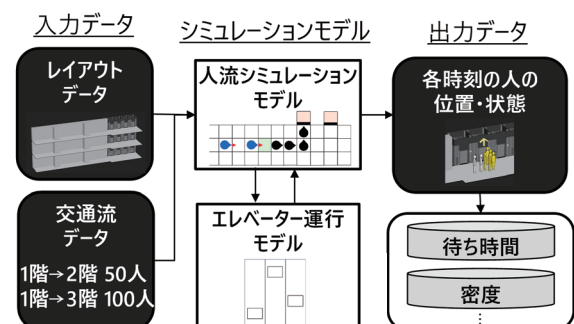


図2. 人流シミュレーション技術

技術講座

3. 検証条件

検証のため図3に示す34階建ての仮想ビルレイアウトを構築しました。利用者は1階から10階のスカイロビーまでをシャトルエレベーターで移動し、そこから低層、中層、高層の3通りのローカルエレベーターに分かれて各目的階まで移動します。

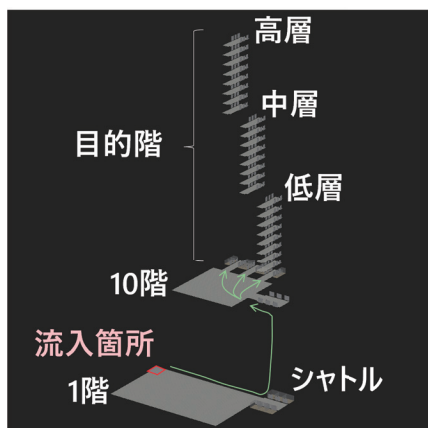


図3. シミュレーションレイアウト

それぞれのエレベーターは表1に示す設定としました。ただし、シャトルエレベーターによるローカルエレベーターの影響を評価するため、シャトルエレベーターの定員は条件によって変更します。

表1. エレベーター条件

	シャトル	低層	中層	高層
定員	50~70人	25人	28人	31人
定格速度	180 m/min	180 m/min	240 m/min	300 m/min
台数	6台	6台	6台	6台
ドア幅	1,800 mm	1,100 mm	1,100 mm	1,100 mm

以上の設定の下で、図4に示すようにスカイロビーからランダムな時刻で利用者を流入させた場合と、同一条件で1階から流入させシャトルエレベーターを介した場合とでローカルエレベーターの平均待ち時間の比較を行いました。

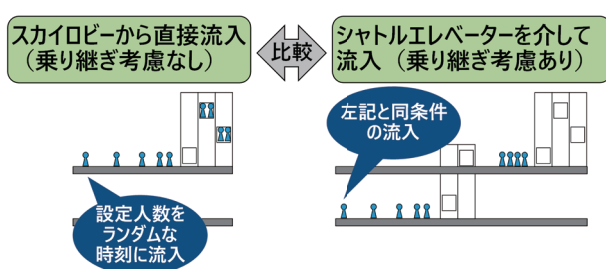
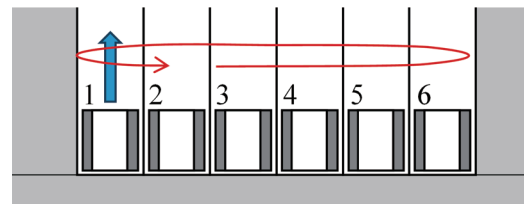


図4. 比較内容

なお、シャトルエレベーターは図5に示すように必ず決められた順番で出発するように運行させました。これはシャトルエレベーターの制御方式としてよく用いられるものの一つです。



1 台ずつ決められた順番で出発

図5. シャトルエレベーターの制御方式

4. 検証結果

4.1 シャトルエレベーターの輸送能力の影響

まず、シャトルエレベーターの定員を50人、60人、70人に変えてそれぞれシミュレーションを行いました。流入に関しては設定された流入箇所に5分間に720人のペースで30分間、利用者を流入させ続ける条件としました。5分間に720人という流入人数は表1で設定したエレベーター条件における交通計算上の輸送能力とほぼ同じ値であるため、このときの結果はピーク時の定常性能に相当します。

シミュレーション結果を図6に示します。結果は高層ローカルエレベーターのもののみを抜粋していますが、低層、中層でも同様の傾向が見られました。

図6の①から、シャトルエレベーターの定員が多い2条件ではシャトルエレベーターを介して流入させた方が、スカイロビーから直接流入させるよりローカルエレベーターの待ち時間が長くなる傾向があることが読み取れます。これらの差は統計的にも有意であることを確認しています。つまり、シャトルエレベーターの乗り継ぎによる流入条件の変化を考慮せずにシミュレーションを行うと、ローカルエレベーターの待ち時間を過少評価してしまうことがあることが分かりました。

技術講座

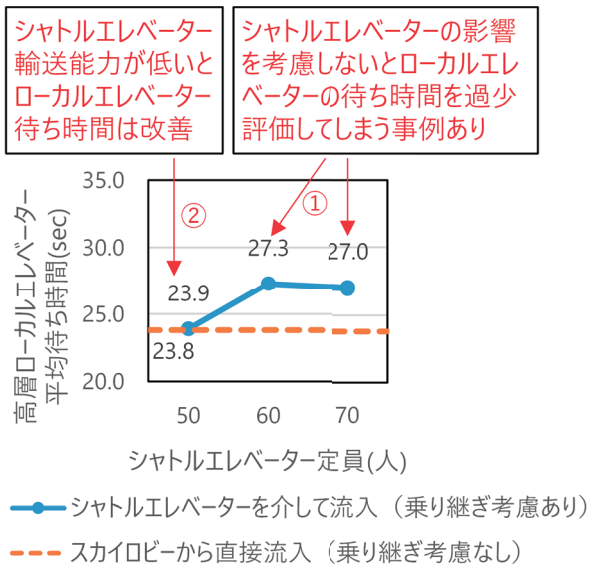


図6. シャトルエレベーター定員による高層ローカルエレベーターの平均待ち時間の違い

また、図6の②から、シャトルエレベーターの定員が50人のときにローカルエレベーターの平均待ち時間が少なくなる傾向があることが読み取れます。このとき、1階のシャトルエレベーターホールの様子を確認すると図7のようになり、定員50人の条件ではシャトルエレベーターの輸送力がやや不足することから、ローカルエレベーターへの流入量が若干緩和され、ローカルエレベーター待ち時間の改善につながったということが分かりました。

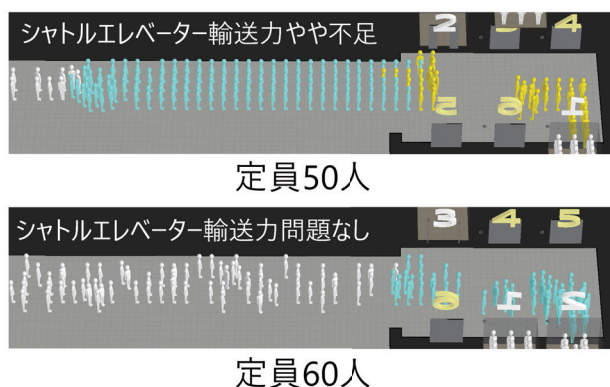


図7. シャトルエレベーターホールの様子

4.2 流入人数の影響

次に、流入人数に関して5分間に480人ペースという非ピーク時の条件で30分間のシミュレーションを行い、5分間に720人ペースとしたピーク時の条件との比較を行いました。結果を図8に示します。シャトルエレベーターの定員は60人としています。

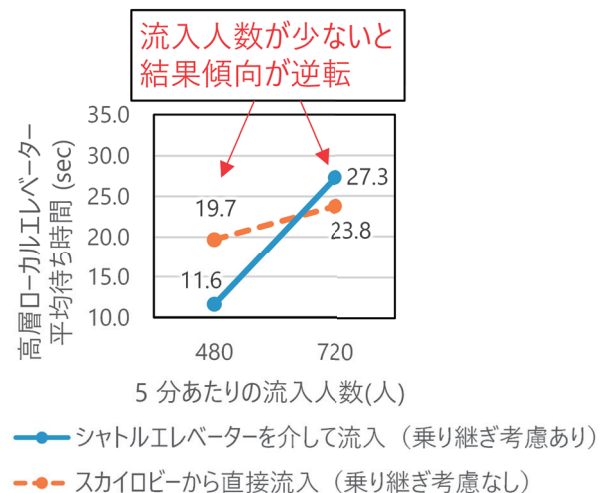


図8. 流入人数による高層ローカルエレベーターの平均待ち時間の違い

図8から、流入人数が少ないときは、スカイロビーから直接流入させた条件よりもシャトルエレベーターを介して流入させた条件の方がローカルエレベーターの平均待ち時間が縮小する傾向があり、流入人数が多いときと比べて結果の傾向が逆転していることが読み取れます。このときの高層ローカルエレベーターにおける乗り遅れ回数を図9に示します。図9から読み取れるように、非ピーク時にはピーク時にほとんど発生していなかった乗り遅れが多数発生しますが、シャトルエレベーターを介している場合は乗り遅れ回数が低減されていることが分かりました。一般にエレベーターの乗り遅れが発生すると、次のエレベーターが到着するまで多くの時間を待つことになるため、この乗り遅れ回数の違いが平均待ち時間の傾向の違いを生んでいると考えられます。

技術講座

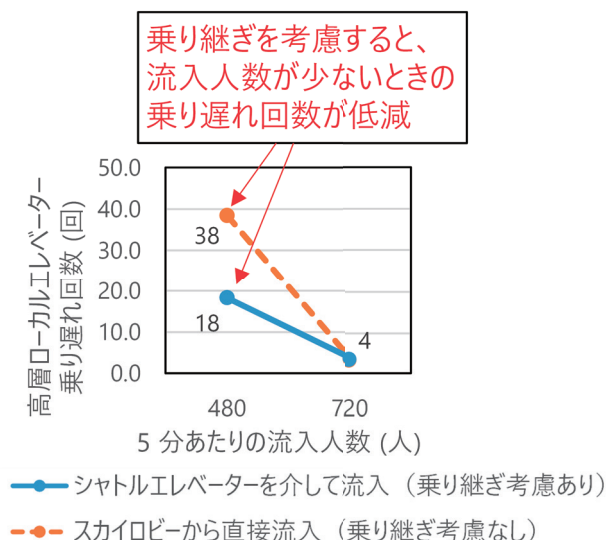


図9. 高層ローカルエレベーターの乗り遅れ回数

4.3 結論

以上をまとめると、シャトルエレベーターを介してローカルエレベーターに利用者を流入させた際のローカルエレベーター待ち時間は、スカイロビーから直接利用者を流入させ、乗り継ぎ影響を考慮しなかった際のローカルエレベーター待ち時間と比べて、条件により改善したり悪化したりすることが分かりました。

この検証では、単純化のために流入のペースを一定としましたが、一般にエレベーターの設置計画評価を行う際は変動する流入ペースでシミュレーションすることが多くみられます。すると、今回紹介した結果の傾向が複数組み合わせあって最終的な平均待ち時間に表れるため、乗り継ぎ影響を考慮せずシミュレーションした結果から乗り継ぎを考慮した場合の結果の傾向を予測することは困難になります。

これらのことから、スカイロビー方式のビルのエレベーターの設置を計画する際は、乗り継ぎ影響を考慮できるシミュレーション技術を用いて計画評価を実施することが望ましいといえます。

5. おわりに

エレベーターの設置計画を正しく実施することは建物の利用者とオーナー双方の価値を最大化するための必須事項であると考えています。そのために当社では、人流シミュレーション技術を開発し、エレベーターへの流入に影響を及ぼすさまざまな因子を考慮して計画を評価できるようにしました。このような最新技術を活用し、当社は今後もお客さまに最適な仕様の製品、サービスを提供していきます。

昇降機業界に携わる人の紹介



エレ人十色 No. 11

1. プロフィール

名 前：岡部 咲里
 な ま え：おかべ えみり
 会 社 名：株式会社日立ビルシステム
 所 属 部 署：日本事業統括本部 首都圏支社
 リニューアル営業技術第一部
 計画第一グループ 技術係
 職 種：営業技術
 入 社 年 度：2019年



2. 担当業務について

私が所属する計画第一グループは、東京、山梨地区における標準型エレベーターリニューアルのプレサービス業務及び仕様決定業務を行っています。

プレサービス業務は主に現場調査、リニューアル製品の適用可否検討、見積積算を行います。

仕様決定業務はお客さまとの打ち合わせによる詳細仕様決定、設計部門への製品手配、施工部門への据付指示などを行います。

リニューアルの引き合いや提案に向けた業務から受注後の据付、引き渡し完了まで、幅広く業務を行う中で社内、社外のさまざまな方と関わるため、自信を持って分かりやすく説明ができるように意識しながら日々勉強し、業務に取り組んでいます。

3. 趣味など

趣味は音楽鑑賞で、女性アーティストが好きですが、ジャンルを問わずいろいろな曲を聴きます。共通の趣味を持った仲間と全力で応援して盛り上がる時間がとても楽しく、旅行を兼ねて地方のライブへ参加することも多いです。先々の予定を立て、イベントへの参加をモチベーションにしながら仕事を頑張っています。

また、子どものころから体を動かすことが好きで、社会人になってからはスポーツ観戦が趣味になりました。現地で観客全員が一体となって応援する空気感が好きなので、バスケットボールや野球、サッカーなど、多くの会場へ足を運び、その一体感を楽しんでいます。

4. 読者へのメッセージ

私は仕事をする上で、人とのコミュニケーションを大切にしています。入社以来4回の部署異動を経験していますが、どの部署でも周りの方々と積極的に交流することで信頼関係が生まれ、悩んだときは先輩や上司の方々に助けていただくことができました。また、お互いに励まし合いながら成長できる同期がいるおかげで、現在まで仕事を続けられています。

今後、環境が変わっても、今まで以上に人とのつながりを大切にしながら毎日を過ごしていきたいと思っています。

5. 上長のコメント

これまでの経験を生かし、前向きに課題に取り組んでくれています。お客さまや関係部署とのコミュニケーションも良くとれており、趣味を生かしてストレスなく仕事に取り組むことができているようです。今後、高難度の案件や難しい課題が出てきますが、持ち前の明るさで乗り越え成長することを期待しています。

協会記事

11 月 10 日は「エレベーターの日」 エレベーター・エスカレーター安全利用キャンペーン実施報告



ベータくん エスカちゃん

一般社団法人日本エレベーター協会（所在地：東京都千代田区、会長：網谷憲晴）は、2024年11月10日の「エレベーターの日」に合わせ、国土交通省からの後援と昇降機関係団体からの協賛を受けて「エレベーター・エスカレーター安全利用キャンペーン」を全国で実施しました。また、エスカレーターでの利用者災害をなくすため、今年度は、エスカレーターでは「立ち止まる」ことに加え、「シルバーカーの利用をしない」について呼びかけを行いました。なお、本行事の開催にあたっては、安全上及び衛生上適切な処置を講じ、特に「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（新型コロナウイルス感染症対策本部決定）」等を踏まえ新型コロナウイルスの蔓延を防ぐ対策を講じて実施いたしました。

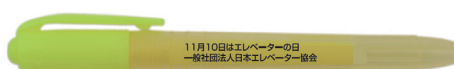
1. 街頭キャンペーン等による呼び掛け

11月10日「エレベーターの日」の活動として、表1に示す場所で、エレベーター、エスカレーターの安全利用リーフレット、全国統一ポスターをデザインしたポケットティッシュ及び蛍光ペン（以下「キャンペーン品」という。）等を鉄道事業者様及び支部関係者様のご協力を得て配布し、エレベーター、エスカレーターの安全・安心な利用を幅広く呼び掛けました。

☆ キャンペーン品 ☆



←リーフレット



蛍光ペン

ペン軸に「11 月 10 日はエレベーターの日」の文字入り



ポスターデザインの
ポケットティッシュ

表1 街頭キャンペーン等の実施日、実施場所及び実施内容

地域	実施日	実施場所	実施内容等	担当支部等	参加人数 合計
札幌市	11月8日 16:00から 17:00まで	札幌市交通局 地下鉄大通駅構内	キャンペーン品1,500セット及びポケットティッシュ1,000個を配布し、昇降機の安全利用を呼びかけました。	札幌市交通局 北海道建築指導センター 北海道支部	19名
西宮市	11月8日 14:00から 16:30まで	阪急電鉄西宮北口駅 東西南北改札付近・ 駅構内カリヨン付近	キャンペーン品1,000セット及びポケットティッシュ1500個を配布し、昇降機の安全利用を呼びかけました。	関西支部	13名

金沢駅前広場のキャンペーンは諸事情により中止いたしました。

11月8日 札幌市交通局 大通駅構内（札幌市交通局、北海道建築指導センター、北海道支部）



協会記事

11月8日 阪急電鉄西宮北口駅（東西南北改札付近、駅構内カリヨン付近）



2. ポスター、ステッカーの作成

2024年度のキャンペーンポスター及びステッカーのデザインは、当協会のマスコットキャラクターであるベータくんとエスカちゃんとながエレベーター、エスカレーターの安全・安心な利用を呼びかけるデザインとしました。また、ポスター下部に、本キャンペーンの主催者名、後援及び協賛の団体名を記載し、当協会ホームページからダウンロードできるようにしました。

＜後 援＞ 国土交通省

＜協賛団体＞

- 一般財団法人北海道建築指導センター
- 一般社団法人東京都昇降機安全協議会
- 一般社団法人中部ブロック昇降機等検査協議会
- 一般社団法人中国四国ブロック昇降機検査協議会
- 一般社団法人東北ブロック昇降機検査協議会
- 一般財団法人神奈川県建築安全協会
- 一般社団法人近畿ブロック昇降機等検査協議会



全国統一ポスター



全国統一ステッカー

3. ポスター等の広告及び掲出

3. 1 車内の全国統一ポスター又はステッカーでの広告

表2のとおり、鉄道車両等に全国統一ポスター、ステッカー、電照看板で広告しました。

表2 ポスター等による当協会の広告期間及び場所

地域	期間	掲示場所		広告
北海道	11月 7日～11月10日	札幌市交通局	地下鉄の電車内	ポスター
	11月 4日～11月10日	函館市企業局交通部	市電の電車内	
	11月 4日～11月10日	旭川電気軌道	旭川市内路線バス車内	
東北	11月 9日～11月12日	仙台市交通局	地下鉄南北線、東西線の電車内	ポスター
	11月 1日～11月30日	仙台空港鉄道	仙台空港アクセス線の電車内	ステッカー
	11月 1日～11月30日	東日本旅客鉄道	東北本線、仙山線、常磐線、東北線の電車内	
関東 甲信越	10月21日～11月20日	東京都交通局	浅草線、大江戸線、新宿線、三田線の電車内	ステッカー
	10月18日～11月19日	東京モノレール	モノレールの電車内	ポスター
	11月 4日～11月10日	北総鉄道	北総線の電車内	ポスター
	11月 1日～11月10日	新潟交通	バス車内	ポスター
	11月 1日～11月30日		万代シティバスセンター	電照看板
	11月 4日～11月10日	東日本旅客鉄道	新潟駅及び長岡駅構内	ポスター

協会記事

北陸	11月 4日～11月10日	西日本旅客鉄道	北陸本線の電車内	ポスター
		IRいしかわ鉄道	電車内	
	11月4日～11月10日	あいの風とやま鉄道	電車内	ポスター
		ハピライン福井線		
関西	11月 4日～11月10日	大阪モノレール	電車内	ポスター
	11月 1日～11月30日			ステッカー
	11月 4日～12月 1日		主要8駅の構内	ポスター
中国 四国	11月 4日～11月10日	広島高速交通	アストラムラインの電車内	ポスター
	11月 1日～11月10日	両備バス	バス車内	ポスター
	11月 5日～11月10日	四国旅客鉄道	四国全地区の電車内	ポスター
九州	10月 1日～12月31日	福岡市交通局	博多駅、中洲川端駅	電照看板

鉄道車両等のポスターの一部を掲載します。



札幌市交通局 地下鉄車内



函館市企業局交通部 市電車内



旭川電気軌道 バス車内



仙台市交通局 地下鉄東西線



仙台市交通局 地下鉄南北線



仙台空港鉄道 仙台空港アクセス線



東日本旅客鉄道 仙山線常磐線



東日本旅客鉄道 東北本線



東京モノレール 車内連結部



北総鉄道 北総線

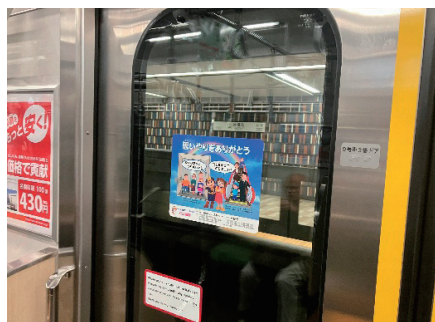


東京都交通局 浅草線



東京都交通局 大江戸線

協会記事



東京都交通局 新宿線



東京都交通局 三田線



東日本旅客鉄道 新潟駅



東日本旅客鉄道 長岡駅



新潟交通 バス車内



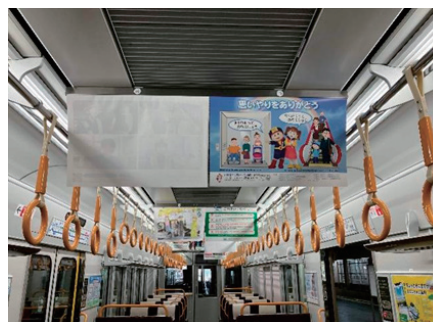
新潟交通 万代シティバスセンター（動画）



西日本旅客鉄道 北陸本線



I R いしかわ鉄道線



あいの風とやま鉄道線



ハピライン福井線



大阪モノレール 中吊り



大阪モノレール ステッカー



大阪モノレール 万博記念公園駅



四国旅客鉄道



両備バス

協会記事



3. 2 掲示板等でのポスター掲出

鉄道事業者(27社局)及び協会(5団体)、札幌市(198校)及び岐阜県中津川市の市立小学校(16校)、札幌市消防局、大阪市消防局、神戸空港等のご協力をいただき、ポスターの掲出等を表3のとおり実施しました。なお、実施開始時期及び掲出期間は、各事業者によって異なります。

表 3 ご協力事業者様及び実施内容

(1) 全国統一ポスターの掲出等

地域	事業者名等	実施内容等
北海道	札幌市の市立小学校	198校（分校含む）の校内にポスターを掲示
	札幌市消防局	施設内にポスターを掲示
	札幌市民防災センター	
東北	仙台空港鉄道	駅構内等にポスターを掲示
	東日本旅客鉄道	仙台支社内の駅構内等にポスターを掲示
		新潟駅及び長岡駅でポケットティッシュを設置
関東 甲信越	小田急電鉄	駅構内等にポスターを掲示、ポスター画像を表示
	埼玉高速鉄道	
	新京成電鉄	
	京成電鉄	
	相模鉄道	
	西武鉄道	
	東急電鉄	
	東京地下鉄	
	東京都交通局	
	東武鉄道	
	東葉高速鉄道	
	北総鉄道	
	埼玉県建築安全協会	
	日本地下鉄協会	
	東京都理療法士協会	
東海	岐阜県中津川市の市立小学校（16校）	ドッジボールを贈呈し、校内にポスターを掲示
	近畿日本鉄道	名古屋駅、四日市駅、宇治山田駅にリーフレットを設置 奈良駅、新大宮駅にポスターを掲示
関西	京都市交通局	駅構内等にポスターを掲示
	神戸空港	空港内にポスターを掲示
	大阪市消防局	施設内にポスターを掲示
	神戸市交通局	駅構内等にポスターを掲示
	神戸新交通	
	阪急電鉄	電車内及び主要な駅構内にポスターを掲示
	和歌山市の市立小学校（52校）	雨傘を贈呈し、校内にポスターを掲示
中国 四国	高松琴平電気鉄道	駅構内等にポスターを掲示
	広島高速交通	

協会記事

次に、駅構内等のポスター掲出等の一部を掲載します。



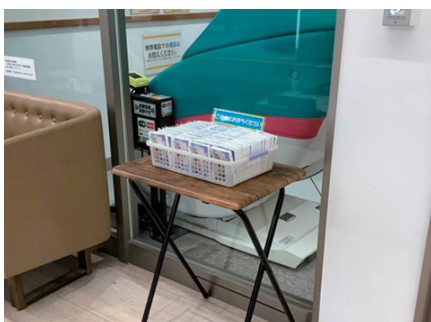
札幌市立太南小学校内 掲示版及びリーフレット設置



札幌市民防災センター



札幌市民防災センター リーフレット設置



東日本旅客鉄道 新潟駅、長岡駅 ポケットティッシュ設置



東京地下鉄 新宿三丁目駅



東京都交通局 新宿線 新宿三丁目駅



西武鉄道 武蔵境駅



近畿日本鉄道 四日市駅 リーフレット設置



阪急電鉄 車内中吊り



阪急電鉄 梅田駅



阪急電鉄 正雀駅



神戸空港

協会記事



神戸新交通 ポートライナー三宮駅



神戸新交通 六甲ライナー 住吉駅



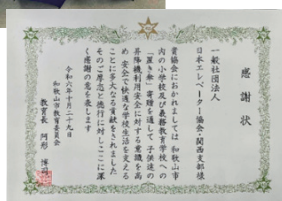
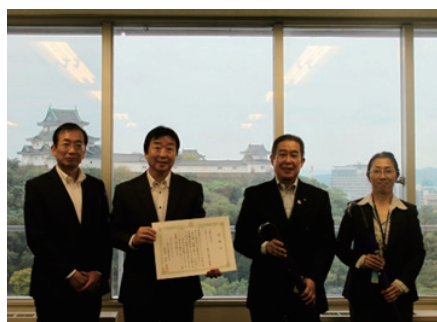
近鉄日本鉄道 奈良駅 西口改札

○岐阜県中津川市内の市立小学校(全16校)にドッジボール(合計80個)を贈呈し、各学校内にポスターを掲示いただきました。(東海支部)



11月11日に、岐阜県中津川市立西小学校に訪問し『エレベーター、エスカレーターはルールを守って正しくのりましょう』の文字入りドッジボールを贈呈しました。

○和歌山県和歌山市内の市立小学校(全52校)に置き傘(60cmジャンプ傘合計116本)を贈呈し、各学校内にポスターを掲示いただきました。



10月29日に和歌山市役所に訪問し、『エスカレーターは立ち止まって乗りましょう』の文字入りの置き傘を贈呈し、感謝状をいただきました。

事業者名等の名前入りポスターの掲出

地域	事業者名等	実施内容等
北海道	札幌市交通局	駅構内等にポスターを掲示
東北	東北百貨店協会 会員の百貨店	掲示板等にエスカレーターのポスターを掲示
	仙台市交通局	
関東	横浜市交通局	駅構内等にポスターを掲示
東海	名古屋市交通局	
九州	西日本鉄道	
	福岡市交通局	

次に、駅構内及び車内等のポスター掲出等の一部を掲載します。

協会記事



札幌市交通局 大通駅



横浜市交通局 ブルーライン中吊り



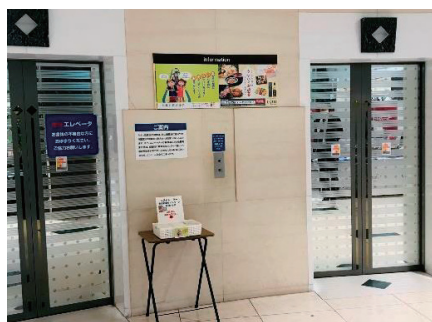
名古屋市交通局 庄内緑地公園駅



西日本鉄道 天神駅 受付カウンター



福岡市交通局 車内中吊り



うすい百貨店 エレベーター前



西武 秋田店



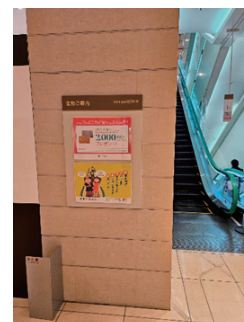
さくら野 青森



さくら野 弘前



さくら野 八戸



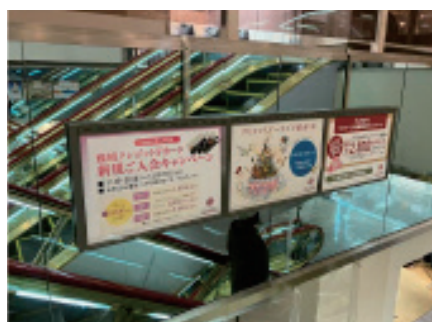
仙台三越



川徳 アネックス店



川徳 パルクアベニュー・カワトク店



藤崎

4. 「エレベーターの日」アンケートページ及びポスターダウンロードページ掲載

当協会ホームページに「エレベーターの日」アンケートページ及び全国統一ポスターのダウンロードページを掲載し、アンケート応募者の中から抽選で図書カード（1,000円分）を50名様にプレゼントしました。

アンケート応募期間：2024年11月1日から2025年1月15日まで

アンケート応募数：5,531名

5. PR TIMESに「エレベーターの日」ニュースリリースを掲載

2024年11月1日にプレスリリース及びニュースリリース配信サービスサイト「PR TIMES」に「エレベーターの日」ニュースリリースを掲載しました。

ページビュー数：626、転載サイト数：47

以上

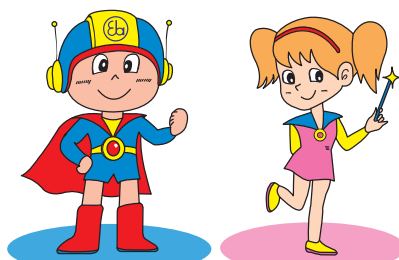
11月10日は「エレベーターの日」

1890年（明治23年）11月10日、東京、浅草に完成した12階建ての展望塔「凌雲閣」に、日本初の電動式エレベーターが設置されました。

日本エレベーター協会では、この11月10日を「エレベーターの日」と定め、昇降機の安全、安心な利用のためのキャンペーンを実施しています。



凌雲閣（りょううんかく）



ベータくん

エスカちゃん

編集後記

新年度が始まりました。何かと話題の大阪・関西万博の開催もうすぐです。気持ちも新たに新年度の課題に取り組んでいきたいと思います。

さて、家族(のみ)が認める洗車とドライブが大好きな私ですが、愛車は登録後8年が経過し、走行距離も11万キロを優に超えました。ここまでつつがなく時間と距離を重ねてきたのですが、去年はいくつかのトラブルに遭遇しました。

ひとつは、駐車場でドアパンチ被害。隣の車が強風におおられてドアをぶつけてしまったとのこと。かなりの衝撃だったようで、ドアハンドルが損傷してドアにも見事なへこみが2か所もできてしまいました。関連パーツ交換なども含めて修理に時間を要し、約2か月もの代車生活と相成りました。

もうひとつは、山岳道路下りで突然のブレーキフェード現象。今まで経験したこともなく、起こりえないと思っていたことが起こったので、にわかに信じられませんでした。怖いものの、こんなこと体験するものじゃないですね。事故に直結するトラブルなので、戻ってすぐに必要な部品を交換したのは言うまでもありません。交換したローターは一部内側が偏摩耗していて、さらに見えないところの腐食が思った以上に進んでいました。

改めて、自らが加害者とならぬよう降車時の周囲確認、また、日ごろのブレーキのタッチや効き具合には細やかな気遣いをしたいと思います。特にブレーキ関連パーツは、そろそろ交換の方がよいとディーラーの担当メカニックから

提案されていたのに、パッド残量があるのでまだ大丈夫と自己判断していたことを猛省です。

みなさまの日常使いのツールや機器のコンディション管理にぬかりはないですか？

クルマと同様にビルの縦の交通機関として欠かせなくなった昇降機です。今年度も、昇降機の管理も含め多彩な情報を読者のみなさまと共有していきたいと思います。引き続きご愛顧をよろしくお願いします。（志賀 記）

ELEVATOR JOURNAL 2025年4月発行 No.53

編集委員 ◎委員長 ○副委員長

◎渋谷 宣恭 株式会社 日立ビルシステム

○西村真由美 フジテック株式会社

箱田 将和 東芝エレベータ株式会社

志賀 正己 三菱電機ビルソリューションズ株式会社

三ヶ田昌紀 日本オーチス・エレベータ株式会社

発行者 橋本安弘

発行所 一般社団法人日本エレベーター協会

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目5番12号

龍角散ビル4階

TEL (03) 5829-3457 FAX (03) 5829-5061

URL : <https://www.n-elekyo.or.jp>

㊤ 一般社団法人日本エレベーター協会